

## 早期支援（0歳児から5歳児）のご案内

見えない、見えにくい子どもたちへの支援を行っています

子育てや子どもの成長、また保育園・幼稚園・学校への入園や入学などについて悩んでおられますか？  
そんな保護者の方々と一緒に考えていきます。



### ■親子のつどい■

対象：0歳児から5歳児の視覚に障がいがある乳幼児とその保護者

活動：月に1回（火曜日午前中）10：00～11：30

基本的な生活習慣や遊びなど、家庭での子どもとの関わり方について一緒に考えましょう。

また、年に1回ほど「視覚障がい児の子育て」について、講演会を企画しています。

### ■幼児教室（ひだまり教室）■

対象：3歳児から5歳児の視覚に障がいがある幼児

活動：週3回（月、火、木曜日）9：30～14：00

基本保護者分離で様々な活動を行います。昼食指導も行っています。（分離が難しい場合は、保護者の方も一緒に活動していただけます。）

その他にも

### ■でアイふれアイ相談日■

0歳児から5歳児の視覚に障がいがある乳幼児とその保護者、または、支援にあたってみえる保育園・幼稚園の先生方や施設等の職員の方を対象に、月1回程度「でアイふれアイ相談日」を設けています。

基本的な生活習慣の確立、ご家庭での関わり方や声かけ、園や施設での生活や支援の仕方、就学についてなど、どのようなことでもご相談いただけます。お気軽にご相談ください。

### ■教育相談活動■

個別の教育相談も受付けています。また、保育園・幼稚園等に伺う形での巡回相談も行っています。

日程を調整させていただきます。まずはお電話ください。

視力の発達は、6歳～8歳ころまでが敏感期と言われています。そのため乳幼児期は視力の発達にとって重要な時期です。また、運動やことばの発達、身辺自立の基本を学んでいく大切な時期でもあります。

見えにくい子どもたちには、見る意欲を高めたり、見る経験を増やしたりしていきます。見えない子どもたちには、動く意欲を高めたり、触ってわかる経験を増やしたりしていきます。

私たち盲学校は、一人一人の子どもの力を伸ばしていくためのお手伝いをします。

## Q & A

### Q 1 教育相談はどのようにして申し込みますか？

A まずは下記連絡先までご連絡ください。相談日については、日にち、時間帯などご都合の良い日を相談の上、決めさせていただきます。

### Q 2 地域の保育園や幼稚園に在籍していても、相談は受けられますか？

A はい。受けられます。来校相談に加えて、保育園、幼稚園への訪問支援も可能です。

### Q 3 視覚の他にも障がいがある場合も、相談は受けられますか？

A もちろんです。一人一人に応じた支援を行っています。必要に応じて、他の支援機関とも連携しながら、支援を行います。

### Q 4 相談を受けると盲学校に入学することになりますか？

A いいえ。本校の入学とは一切関係ありません。気軽にご相談ください。

### Q 5 相談の経費はかかりますか？

A 無料です。



### ● 見えにくさのサインにはこんなものがあります

- 目の前でおもちゃを見せても、目で追ったり、つかもうとしたりしない。
- 絵本やテレビの画面に、極端に顔を近づけて見る。
- 物にぶつかったり、つまずいたりすることが多い。
- 初めての場所や、暗い場所で、動作が極端に慎重になる。
- 目を押したり、体を揺らしたり、ぐるぐる回ったりする。

\* 以上のような様子が見られたら、「見ること、見てわかること」に何らかの困難を抱えている場合があります。

## ご相談・お問い合わせ

下記にご連絡ください。  
支援部が対応します。

### 三重県立盲学校

電話 059-234-2249

Fax 059-234-2189

〒 514-0819

三重県津市高茶屋4丁目39-1

### 学校案内図

